



## 自動収納バックミラーキット 取扱説明書

商品番号	: 06 - 01 - 121
適応車種	: YAMAHA Majesty125 (03モデルまで)
フレーム番号	: 5CA4-A/B : 5CA-400101 ~ : 5CA7-A/B/C : 5CA-700101 ~ : 5CA8-A/B : 5CA-800101 ~

- ・この度は、本商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

### ～特徴～

#### 自動収納機能

メインスイッチONの状態ですべて自動的に開きます。

#### 角度微調整機能

上下左右の微調整が可能です。

### ご使用前に必ずお読み下さい

この商品は、輸入販売商品です。当社と輸出元との商品規格合格基準（外観等の合格基準）が異なりますので、機能以外の一切の保証は致しかねます。ご理解の程お願い申し上げます。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

付属の取扱説明書（英語、中国語）は、実際の商品と異なる図が記載されていますが、本取扱説明書に従って取り付けを行って下さい。

### ⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ・LEDランプは一般道路において、点灯若しくは点滅させますと道路運送車両法の保安基準違反になりますので、ご使用にならないで下さい。

### ⚠ 警告

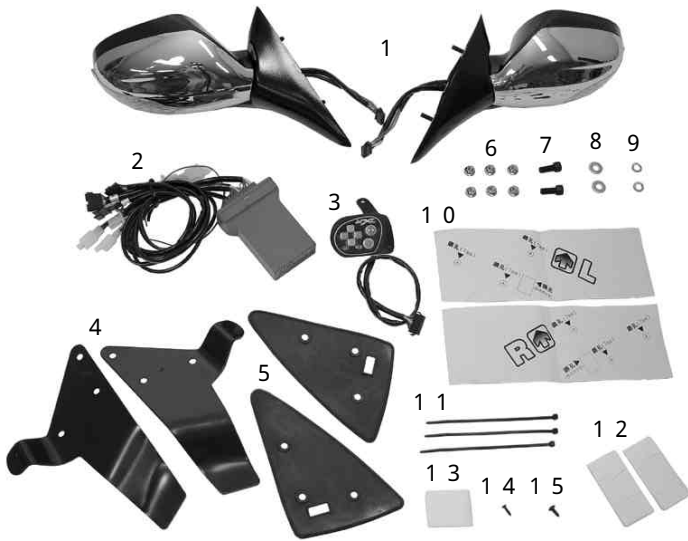
下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・ミラーの調整は必ず停車時に行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

性能UP、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ～商品内容～



番号	部品名	個数
1	オートバックミラー(L,R)ASSY	各1
2	コントロールボックス	1
3	コントロールスイッチ	1
4	ミラーステー(L,R)	各1
5	クッションゴム(L,R)	各1
6	六角フランジナット M6	6
7	ソケットキャップスクリュー M8×20	2
8	ブレンワッシャ M8	2
9	スプリングワッシャ M8	2
10	穴明け用ステッカー(L,R)	各1
11	タイラップ	3
12	両面テープ(M)	2
13	両面テープ(S)	1
14	タッピングスクリュー(S)	1
15	タッピングスクリュー(M)	1

(15) タッピングスクリュー(M) はハンドル以外に取り付ける場合に使用して下さい。

## ～取り付け要領～

メインスタンドをたて、作業を行って下さい。

注意：説明書内写真は、一部撮影用にカウル類を取り外した物が有ります。

- 下記の外装品を取り外して下さい。
  - フロントモール  
注意：爪が折れないように慎重に取り外して下さい。
  - インナーパネル  
インナーパネルからスクリーンを取り外す必要は有りません。
  - L/Rサイドパネル  
ウインカーの接続も同時に外して下さい。
  - ヘッドライトユニットASSY  
ヘッドライトの配線も外して下さい。
  - ハンドルアッパーカバー（リア側）
- 穴明け用ステッカーをサイドパネルのエッジ部に沿って貼り付け、ステッカーの丸十字印にドリル等で7mmの穴を3ヶ所開け、配線通し用4角穴を1ヶ所開けて下さい。4角穴は角部4ヶ所をドリル等で穴を開け、ニッパー等で各穴を繋ぎ、ヤスリ等で仕上げして下さい。（左右同じ作業）



- ステッカーを剥がし、穴に合わせてクッションゴムを敷き、オートバックミラーASSYのネジを開けた穴に合わせてサイドパネルに通して下さい。  
同時に配線も穴より通して下さい。（左右同じ作業）

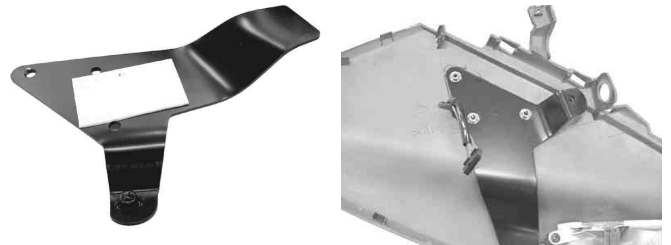


- サイドパネル裏側よりミラーステーをオートバックミラーASSYのネジ部に合わせて取り付け、六角フランジナットにて固定して下さい。

この時、ミラーステーに両面テープ(M)を貼り付けて下さい。（左右同じ作業）

注意：ミラーステーに(L,R)刻印が有りますので、左右間違えないよう取り付けして下さい。  
：規定トルクを必ず守って下さい。

$$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



- インナーボックス上面にコントロールボックスを両面テープ(S)にて取り付け固定して下さい。  
注意：インナーボックス上面はきれいに拭き取る等した後、貼り付けて下さい。



6. 下記の コントロールボックス配線を接続して下さい。

(1) メインスイッチの3極カブラを外し、間に コントロールボックスの3極カブラに接続して下さい。

注意: コントロールボックスの3極カブラより分かれている茶色配線を車体側のプラスに接続しますと、ミラーのLEDを常時点灯させることが出来ますが、一般道路において、点灯させますと道路運送車両法の保安基準違反になります。

(2) コントロールスイッチを コントロールボックスの9極カブラに接続して下さい。

7. ハンドルポスト及びハンドルパイプの左側に、コントロールスイッチケーブルを沿わせ、タイラップにてハンドルパイプに固定します。

この時、白カブラ側をグリップ中央付近まで伸ばした状態で固定して下さい



8. ハンドルアップカバー(リア側)をハンドルに取り付けます。この時、ハンドルアップカバーの左側に コントロールスイッチを被せ、STDスクリューにて固定します。

また、コントロールスイッチ上側の穴に タッピングスクリュー(S)をねじ込み固定して下さい。



9. ミラーの8極カブラを コントロールボックスの8極カブラに接続し、ウインカーの配線を接続して、サイドパネルを取り付けて下さい。(左右同じ作業)

注意: コントロールボックス配線の(L)(R)シールを確認し、左右を間違えないように接続して下さい。

: コントロールボックスの8極カブラより分かれている2極カブラは、ウインカーに接続しますと、ミラーのLEDを点滅させることが出来ますが、一般道路において、点灯させますと道路運送車両法の保安基準違反になります。

10. ミラーステーとフレームを ソケットキャップスクリュー、ブレンワッシャ、スプリングワッシャにて固定して下さい。(左右同じ作業)

注意: 規定トルクを必ず守って下さい。

$$T = 2.2 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



11. メインスイッチをONにし、コントロールスイッチにてミラーの開閉及び鏡の調整が可能か確認して下さい。同時にその他の電装品も正常に作動するか確認して下さい。正常に作動しない場合は、接続不良が考えられますので、もう一度配線を確認して下さい。

12. インナーパネル及びフロントモールを取り付けて下さい。

## ~ コントロールスイッチの使い方 ~

### 操作1: ミラー本体の開閉

1. メインスイッチをONにして下さい。この時ミラーを閉じた状態でしたら、自動的に開きます。
2. コントロールスイッチ左上のボタンを押しますと、ミラーが閉じます。再び押しますと開き、以後これを繰り返します。

### 操作2: 鏡の調整

警告: ミラーの調整は必ず停車時に行ってください。

1. コントロールスイッチ左下のボタンを押しますと、Lランプが点灯し、左側の鏡が調節できる状態になります。再び押しますとRランプが点灯し右側の鏡が調節できる状態になります。もう一度押しますと左右とも調整できない状態になります。
2. 項目1で、調整したい側のミラーを選択し、上下左右ボタンにて鏡の角度を調整して下さい。

**SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>